

2023年2月8日

大塚製薬 第8回 ACAP 消費者志向活動表彰「消費者志向活動章」を受賞 ～女性の健康に関する取り組みが評価～

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上 眞、以下「大塚製薬」)は、このたび、公益社団法人消費者関連専門家会議(以下「ACAP^{*1}」)が主催する「第8回 ACAP 消費者志向活動表彰」において、当社の女性の健康に関する健康リテラシー向上の取り組みが評価され、「消費者志向活動章^{*2}」を受賞しました。

*1 1980年に設立以来、企業の消費者志向経営の推進、消費者対応力の向上、消費者、行政、企業相互の信頼の構築に向け、各種研修、調査、消費者啓発活動、交流活動等を行っている組織。企業や団体のお客様相談部門の責任者・担当で構成。英文表記の The Association of Consumer Affairs Professionals の頭文字をとり、ACAP(エイキャップ)の名前で親しまれている。

(<http://www.acap.or.jp> より)

*2 ACAP 消費者志向活動表彰制度は、2015年 ACAPによって創設され、企業や団体、個人の活動のうち、消費者志向経営の推進、またはこれを支援する観点から、称賛に値するものを「消費者志向活動章」として表彰するものです。

【女性の健康に関するリテラシー向上の取り組み】

1. 女性活躍が推進される中、重要な課題とされる「女性の健康」の推進に向け、医療関係者、自治体、NPO法人、企業等と広く連携し、様々な啓発活動を長年にわたり展開。
2. 女性特有のライフステージに応じた健康課題に応えるため、医薬専門家の協力のもと、様々な対象に向けて「女性の健康」をテーマとしたセミナーの開催や、WEB サイト、SNS など、各種媒体を通じて情報を発信^{*3}。
3. 地域の健康サポートに携わる薬剤師などを対象に「ヘルシーエイジングサポーター養成プログラム(OATHAS:オーザス)^{*4}」を NPO 法人 HAP^{*5}とともに 2017 年から共催。女性の健康をサポートするために必要な知識と実践技能を身に付けられるプログラム^{*6}を提供。
4. お客さま対応においては、専任チームを作るとともに、AI によるサポートの導入、お客さまの声を社内で共有する仕組みを整備。

*3 情報発信事例

① 大塚製薬・女性の健康推進プロジェクト: https://www.otsuka.co.jp/woman_healthcare_project/

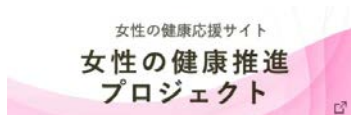
② 更年期ラボ: <https://ko-nenkilab.jp/>

③ PMS ラボ: <https://www.otsuka.co.jp/pms-lab/>

*4 ヘルシーエイジングサポーター養成プログラム OATHAS: <https://www.oathas.jp/>

*5 NPO 法人 HAP: 特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women: <http://www.hap-fw.org/>

*6 女性ホルモンの働き・変動・心身への影響や、栄養、運動、休養などに関するもの



【評価のポイント】

長年に亘り、ヘルスリテラシーや女性の健康に関する啓発活動に地道に取り組んでいる。活動の対象を女性に限定せず、社会課題ととらえ男性も対象にした出張セミナーを実施したり、若い世代への啓発活動にも力を入れるなど、今後の展開も期待される。

大塚製薬は、今後も“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、世界の人々の健康に貢献してまいります。